

令和元年 6 月 2 5 日
印西市立印西中学校
鈴木 祥仁

中学校生活と進路
～中学校生活をどのように過ごすか～

1. はじめに

2. 中学生・思春期の発達段階の特徴

- (1) 他律から自律への移行の過渡期（守・破・離）
- (2) 友人関係の重要性
- (3) 秘密（他者には知られたくない自分だけの世界）を持つ
- (4) 親からの「自立」と親への「依存」の間のゆらぎ

3. 思春期である中学生に必要なエネルギー

- ・ 自信
- ・ 他者からの受容感
- ・ 主体性

4. 思春期の子どもとどう向き合うか

- (1) ほどよい距離感を保つ
- (2) 私メッセージの対話
- (3) 発達過程にある子どもの存在を肯定する

5. 正しい進路選択は主体性を最大限に伸ばすことから

- (1) 自分を知り、自分で決められる力を育てる
 - ・ 選択の自由を与え、自分を探させる
 - ・ 子どもに目標を設定させる
 - ・ 重要な決断は子どもの意思を尊重する
- (2) 助け過ぎず、サポートする
 - ・ 自主性は尊重しても、アドバイスは十分与える
 - ・ 選択肢を示し、最終選択は子どもに任せる
 - ・ 過保護に育てない
- (3) 自分らしさを育む
 - ・ 個性を尊重する
 - ・ 人に「迷惑をかけるな」より「役に立とう」
 - ・ 小さいことから自信をつけさせる
- (4) 視野を広げる
 - ・ 視野を広げ、知的好奇心を刺激する
 - ・ 読書で知見を広め、学習習慣を身につけさせる
 - ・ 「好きな本」で読書を習慣化させる
 - ・ 世界に視野を広げる